

(公社)地盤工学会関西支部 令和7年度

# 市民防災講演会

BE KOBE  
震災30年を  
未来につなぐ

～これからの防災・減災研究の最前線～

(公社)地盤工学会関西支部では、私たちの生活基盤である「地盤」について、市民の方々にご関心、親しみを持っていただくとともに、防災などの重要性を認識いただく活動を行っています。今回、神戸市主催のレジリエンスセッション「震災と未来のこうべ博」開催のタイミングに合わせ、防災・減災の観点から取り組んでいる現在進行形の研究について、専門家による講演会を開催いたします。お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

入場  
無料

日時 令和7年 **4月26日** 土 13:00 - 15:00 (開場12:30)

会場 **神戸ポートオアシス多目的ホール 2F・3Fホール**

定員 **400名 (当日受付、先着順)**

## デジタルツインが切り拓く 防災の最前線

第  
1  
部

神戸大学大学院工学研究科 教授  
**竹山 智英 氏**

戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 第3期の「スマート防災ネットワークの構築」において進めている都市デジタルツインの自動構築技術や自動構築された数値解析モデルを用いた物理シミュレーションに基づく次世代ハザードマップ等についてご紹介します。

## 防災が日常を豊かにし、 日常が防災を強くする

第  
2  
部

関西大学社会安全学部 教授  
**奥村 与志弘 氏**

阪神・淡路大震災から30年。対策は進化しましたが、迫りくる南海トラフ巨大地震に備えるためには、防災を新たなステージへ引き上げる必要があります。「防災が日常を豊かにし、日常が防災を強くする」――その新たな関係性を探ります。

- 当日12:30より受付を行います。
- 会場に駐車場はありません。また関連イベント開催により周辺駐車場が混雑すると予想されますので、お車でのご来場はご遠慮ください。

### ■ 問い合わせ先

地盤工学会関西支部 事務局

TEL : 06-6946-0393

FAX : 06-6946-0383

Mail : office@jgskb.jp

### ■ アクセス

〒650-0041 神戸市  
中央区新港町5-2

・鉄道：  
「三宮駅/神戸三宮駅」より徒歩18分  
・ポートライナー：  
「貿易センター前駅」または「ポートターミナル駅」より徒歩10分



主催



(公社) 地盤工学会関西支部

後援



神戸市